様式第２号（第１０条関係）

会議記録

附属機関の名称	熊谷市同和対策審議会
開催日時	令和８年７月１５日（水） 午前１０時００分から午前１１時１２分まで
開催場所	熊谷市議会棟　第１委員会室
出席者	小林市長 委　員：黒澤三千夫委員、池井光吉委員、池田三男委員、 小野寺一規委員、吉野守委員、成塚道夫委員、 長谷川好一委員、關根真由美委員、小澤正道委員、 渋谷昌美委員、高柳明子委員、根本恵美子委員　１２名 事務局：高橋教育次長、茂木参事兼人権政策課長、 中谷参事兼学校教育課長、黒沢学校教育課指導主事、 平社会教育課長、青木社会教育課副課長、 田島社会教育課指導主事、 大沢人権政策課副課長、落合人権政策課主査　　９名
傍聴人	０名
問い合わせ先 （所管課）	総合政策部人権政策課（市役所３階） ℡　048-524-1111（内線 263）
内容	１　委嘱状の交付 委員改選に伴い、市長から委嘱状を交付した。 ２　会長・副会長の選出 会長に池井光吉委員、副会長に吉野守委員を選出した。 ３　会議の公開・非公開について 会議は公開とし、会議記録は要旨を作成することとした。 ４　議題 ⑴　令和７年度 人権教育・啓発事業実績について 事務局から、事業内容を説明した後、意見交換を行った。 【主な質疑、意見等】 （委 員）　インターネット上の差別書き込みのモニタリング事業について、昨年の件数、内容など実績を教えていただきたい。 （事務局）　モニタリングは、爆サイや曲輪クエストを中心に実施し、7 月 28 日に法務局へ 31 件を削除要請している。 （委　員）　令和７年度の住宅資金の償還実績を教えていただきたい。 （事務局）　償還件数は 29 件、償還金額は約 250 万円である。 （委　員）　人権啓発 DVD の貸出しの実績と傾向、また企業を対象とした研修の実績を教えていただきたい。 （事務局）　人権啓発 DVD の貸出し件数は 166 本、視聴者数は 6,579 人で、令和６年度と比較すると、若干、減少傾向にある。 また、人権問題研修を実施した企業は３社である。

内容	（委　員）　人権啓発 DVD は、利用しやすい内容のものを購入するなどの検討をお願いしたい。 （委　員）　生活相談について、同和問題に関する相談はあったか。 （事務局）　結婚に関することで、直接の当事者ではないが、相談をいただいた。こちらでの対応が難しいことから、法務局等に相談していただくように案内をした。 ⑵　令和８年度 人権教育・啓発事業計画について 事務局から、事業内容を説明した後、意見交換を行った。 【主な質疑、意見等】 （委　員）　集会所を拠点とした取組で、成人ハートフル学級が前年度と比べて、集会所が１、教室が２と減少しているが、理由は、受講者の参加希望がなくなったのか、それとも引き受ける講師が不足しているのか。 集会所は、住民の交流の場として意義があるため、後退することがないようにしていただきたい。 （事務局）　全体的な傾向として、依頼している講師が高齢で辞めてしまい、教室が継続できなくなったり、また受講者も高齢化で参加が減少している実情もあるが、利用者の意見を聴きながら、対応していきたい。 （委　員）　10 月に開催する大里郡市人権フェティバルに、企業への参加を働きかけていただきたい。 （事務局）　教育委員会と相談をしながら、検討していきたい。 （委　員）　モニタリングの結果を、学校現場や審議会で分かるようにしてもらいたい。 （事務局）　インターネット上の差別的な書込みについては、引き続き、モニタリングを行い、法務局に削除要請を行っていくとともに、研修等いろいろな場面で、現状を認識してもらえるよう努め、１日も早く、こうした書き込みが無くなるよう取り組んでまいりたい。 ⑶　その他 熊谷市同和保育推進委員会委員の推薦について 池井会長を推薦